

資料3

提案項目配点表

■内容点 各項目について、
(90点満点) 6段階評価で採点

A：非常に優れている（×1） B：優れている（×0.8）
C：適切な提案がなされている（×0.6） D：適切な提案が少ない（×0.4）
E：懸念される点がある（×0.2） F：求める水準に達していない（×0）

提案要望 仕様書項目	提案を求める事項	評価の目安	配点
1 【仕様書4-(1)】 全体業務関連	実施計画や実行体制、人員の配置、全体スケジュール、個人情報管理など、実効性のある事業遂行体制を提案すること	<ul style="list-style-type: none"> ■事業の理解度は十分なものか。 ■実行体制（人員配置など）が示され、実効性があるものであるか。 ■事業の迅速性、正確性を担保した計画・実施に携わる人員の確保ができていないか。 ■事業実施スケジュールは示されているか。 ■個人情報の管理やセキュリティ対策は福岡市の規則等に照らし十分なものか。 ■参加者や企業・大学などからの問合せに、柔軟に対応できる体制となっているか。 	10
2 【仕様書4-(2)】 宿泊・観光業の若手 従事者の交流・研 修・研鑽の場の設定 と実施運営について	昨年度の事業を踏襲しつつ、宿泊・観光業に従事する若手社員同士が、お互い切磋琢磨しながら、福岡市の観光分野の将来を担う観光コア人材になるための取り組みを提案すること	<ul style="list-style-type: none"> ■中長期的な目的達成の第1歩目になるための提案がなされているか。 ■若手宿泊・観光業従事者にとって積極的に参加したい講義・研修内容になっているか。 ■若手社員を供出する企業側に対して配慮されている講義・研修内容となっているか。 ■参加者を募集するための具体的な提案がなされているか。 ■提案された講師陣や研修プログラム内容に事業目的に対する整合性があるか。 ■具体的な研修内容に独自制や目新しさ“福岡市で取り組むからこそ”が網羅されているか。 ■参加者が前向きな気持ちでネットワークを形成できる建付けや仕組みが用意されているか。 ■講義・研修の開催日数やスケジュール感は適切か。 ■使いやすいリアル実施の会場が提案されているか。 ■参加者に寄り添った事務局体制を構築できているか。 ■参加者のリレーションを構築するための工夫がなされているか。 ■修了式を含め、上司や経営層が関与するような仕組みや取り組みを構築できているか。 	35
3 【仕様書4-(3)】 大学での学生との タッチポイント構築 と就業体験プラット フォームへのトライ アル実施について	各大学と連携を取りながらニーズを汲み取り、大学生に対し「福岡市の宿泊・観光業」の認知度を高め、就職につながる機会を作ることあわせて、より企業を知るための有償就業体験について提案すること	<ul style="list-style-type: none"> ■事業を実施するにあたり無理なく円滑に取り組める体制・スケジュールになっているか。 ■大学との連携や、やり取りについて具体的な取り組みの提案がなされているか。 ■宿泊・観光事業者と大学生・大学との関係性構築についての提案があるか。 ■仕様書に記載されている大学以外の提案があるか。 ■大学生・大学、事業者ともに利便性の良い就業体験の仕組みが提案されているか。また、その仕組みは持続的な取り組みになりうるか。 	15
4 【仕様書4-(4)】 宿泊・観光業経営者 層への啓蒙活動事業 について	宿泊・観光事業の経営者層に対し、市やFCVBの取り組みについて確実に声を届け、少数でも参画を促す提案をすること	<ul style="list-style-type: none"> ■経営セミナーの講師や内容は、経営者が興味を持ち積極的に参加したいと思うものになっているか。 ■経営者層を集客するにあたり、実効性がある提案ができていないか。 ■経営セミナーについては、早めの時期の実施について記述がなされているか。 ■インタビュー動画については、求職者や学生が興味を持って視聴する工夫がなされているか。 ■ある程度の影響力のある経営者を事業参画させるための手法や仕組みについて言及されているか。 	10
5 【仕様書4-(5)】 事業専用サイトの作 成及びwebプロモー ションの実施につい て	大学生や求職者が、興味を持ち自ら情報を取りに来るようなサイト構築や情報発信の提案をすること	<ul style="list-style-type: none"> ■大学生や求職者に対して興味を引く内容になっているか。 ■契約期間中を通じての取り組みについて言及があるか。 ■ビュー数の目標やコンバージョンの設定及びそれを達成するための提案がなされているか。 ■情報発信について、具体的にどのような手法を講じているか。 ■セキュリティ対策についての言及があるか。 	10
6 【仕様書4-(6)】 報告書について	アンケートの結果などを踏まえた、報告書の提案をすること	<ul style="list-style-type: none"> ■各事業ごとのアンケートの内容や取得方法について言及されているか。 ■報告書の内容について言及されているか。 	5
7 【仕様書4-(7)】 その他について	APU（立命館アジア太平洋大学）との取り組みについて見積こと。本事業の目的に資する追加提案等について、提案がある場合は具体的に提示すること	<ul style="list-style-type: none"> ■見積にAPUとの交流が含まれているか。 ■仕様書に記載されている事項以外に、本事業の目的に資する効果的な追加提案がなされているか。 	5
			90

■価格点（5点満点）

提案要望 仕様書項目	提案を求める事項	評価の目安	配点
1 価格	上記の業務を遂行するための適切な価格を提示すること。	■提案された経費は詳細かつ具体的な積算となっており、価格設定は適切か。	5
小計			5

■自動加算点（5点満点）

賛助会員加算ポイント		配点
1	（提案時に）FCVBの賛助会員か。	3
2	（提案時に）賛助会員になって5年以上か。	2
小計		5

■総合点（100点満点）

合計	100
-----------	------------

※総合点が6割・60点に満たない場合は最優秀提案者とししない。